

8月17日(月)曜日



＜久しぶりの学校です＞

記録的な猛暑が続いていますが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。私は8月のはじめに夏風邪をひいてしまい、それが長引いて現在もあまり体調がよくありません。おまけに連日のリオオリンピック中継を夜遅くまで見ているので、へろへろになっています。

さて、今日は久しぶりにほぼ全員の生徒が学校に集う登校日でした。やはり生徒がたくさんいる学校というのは、活気があってたいへんいいですね。各学年とも、宿題の回収や、附中祭の準備に追われていましたが、元気な生徒たちの笑顔があふれていました。

今年の夏休みも、残すところあとわずか。8月最終週から前期後半が始まるということもあり、また附中祭の準備も今週から本格化するということもあって、夏休み気分はもう終わりかもしれませんね。宿題も提出し、新学期に向けてしっかり心と体の準備を整えてほしいと思います。まだまだ暑い日が続きますので、万全の状態で前期後半のスタートを迎えてほしいと思います。私も早く風邪を治して、元気な状態でスタートできたらと思います。

＜絵が変わりました＞

市文化センターの協力により、2ヶ月に1回のペースで違う絵を玄関前に展示していますが、今回はその「掛け替え」がちょうど夏休み期間に当たってしまい、ほとんど誰にも知られない間に絵が変わりました。今日の登校日でもしかしたら気付いた人がいたかもしれませんね。

今回の絵は、磯辺岩夫氏作「普賢寺」です。以前「普賢寺山門」という版画を展示していましたが、今回は油彩画です。また、描いている場所も前回とは違うので、そのあたりも楽しんでいただければと思います。



8月1日(月)曜日

<暑中お見舞い申し上げます>

8月になりました。毎日「猛暑」という呼び方がぴったりくる暑さが続いていますがお元気でお過ごしでしょうか。学校のほうは、今日から8月ということで、いろいろな節目となる月を迎えました。まず、部活動では多くの部活が新チームとなり、新たな目標に向けてスタートを切りました。また、3年生については本日から夏季学習会がスタートし、いよいよ受験に向けての準備が本格化します。暑い夏ですが、体調に気をつけてみんなしっかり頑張ってもらいたいと思います。



<秋季県体予選・市陸上競技大会>

猛暑の中、秋季県体予選と市陸上競技大会が行われました。

まず、秋季県体予選ですが、多くの生徒にとって最後の試合となる大会でした。優勝した男子バスケットボール部をはじめとして、暑さに負けず各会場で精一杯のプレーが見られました。

30日(土)には、市陸上競技大会が光高校で行われました。各中学校の陸上部員や有志が一堂に会して競技を行う、光市独自の歴史ある大会で、本校からも多くの選手が出場しました。3年生の河合君が男子200mで優勝したのをはじめとして、みんな精一杯の競技をしていました。

さて、夏休みも中盤に入ります。宿題の進捗状況はどうでしょうか。夏休みに入る前に立てた生活設計は実行できているでしょうか。月替わりの1日を絶好の「チェックポイント」と考え、これまでの夏休みの生活をしっかり振り返り、よりいっそう充実したものにするような契機にしてほしいと思います。それでは暑い中ですが、皆さんくれぐれもご自愛ください。

7月20日(水)曜日

<通学路を守って登校を！>

今日、室積小学校から「本校の前の道路を3人の男子生徒が自転車で通学している。一人はノーヘルである。通学路でないところを通っているように思うが…」というお知らせをいただきました。たいへん残念なお知らせでした。通学路を守って登校することは、附中生にとって必要なだけでなく、近隣住民の方々や、室積小学校に通う児童の皆さんを事故から守る上でも大切なことです。全ての人がお互いにルールを守ること、この世の中は成り立っているということを、もう一度考えてほしいと思います。



<選手権壮行会>

前期前半最終日ということで、全校集会を行いました。その冒頭で、選手権大会等の壮行会が生徒会の主催で行われました。私のほうからは、出場する各部活動（バスケットボール男女・卓球・ソフトテニス男子・陸上競技・管弦楽）の皆さんに向けて、それから夏休み期間中にいろいろな場所で活躍する人たち（バドミントン・水泳・囲碁・合唱・聖光大会や秋季大会に出場する部活動・各市から派遣される海外研修生）へもエールを送りました。

集会の中でも述べましたが、全ての人に必ず「頑張る時間」「頑張る場所」がある。それを自覚し、何に取り組み、頑張ることができるか、それによってこの夏休みの「意義」「重み」が決まってきます。全ての附中生にとって、「充実した」「やるべきことをやった」「成長した」と思えるような、そんな夏休みであってほしいと思います。

次に全校生徒がそろうのは、8月17日の登校日です。その時にまた元気で会えることを楽しみにしています。なお、「副校長の部屋」は、休み中も随時更新していきますので、よろしくお願いいたします。

7月19日(火)曜日



<航空写真撮影>

山口県地方にも先週末に梅雨明け宣言が出て、今週はまさに猛暑の連続ですね。今日も焼け付くような日差しの中、創立70周年記念事業の一つ、航空写真撮影が行われました。

昨日朝、業者の方が来られてグラウンドにデザインを描いてくださいました。そのデザインの精緻なことにもびっくりしたのですが、今日は2校時終了後、全校生徒、教職員がグラウンドに出て、そのデザインの上に整列し、飛行機から航空写真を撮ってもらいました。

折からの猛暑で、しかも少し飛行機の到着が遅れたこともあり、何人か気分の悪くなる生徒もいましたが、何とか撮影は無事に終了しました。その時の模様が、左の写真です。

正直私たちも、いったいどういうふうに写っているのか、よくわからないのですが、10月末の記念式典までには写真が完成し、披露できるのではないかと考えています。欠席や早退等で何人か写れない生徒がいたことは残念ですが、70周年の節目にいい写真が撮れたのではないかと思います。

<保護者会終了とお礼>

15日と本日の2日間で保護者会が終了します。(この稿を書いている時点では、まだ保護者会中ですが…) 保護者の皆様におかれましては、前期前半の3ヶ月余り、たいへんお世話になりました。事故やトラブルなどもありましたが、学校全体としては概ね恙なく前期前半を終えることができそうです。これから夏休みに入り、しばらくは暑い日が続くことと思いますが、ご自愛いただくとともに引き続き本校教育に対し、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。また、夏休み中もお気づきの点などございましたら、御遠慮なく学校までお知らせください。

7月 14日(木)曜日



<附中タイム>

朝の「附中タイム」で、「壮行会の練習」と「体育部門長からのお知らせ」がありました。

まず、壮行会についてですが、これは主に夏休みに入ってすぐに行われる県選手権に出場する部活動のために行われるものです。中学校の大会の中では特に重要な大会であり、勝ち残れば全国への道が開けるとあって、中学生にとっては一番の目標となる大会です。それだけに県内各地から予選を勝ち抜いた強豪校と対戦しなければならないので、厳しい試合の連続になると思いますが、しっかり頑張してほしいと思います。

(出場する部活)

男子バスケットボール部・女子バスケットボール部
陸上競技部（通信陸上）

卓球部（個人）男子ソフトテニス部（個人）
（臨）バドミントン部・水泳部（共に個人）

次に、体育部門長の兵頭君から、本年度の組体操についての説明がありました。昨今、組体操を行うことの是非について全国的に議論がなされていますが、本校でもそのような情勢を鑑み、今年は組体操を「男子有志による演技」という位置づけにしました。兵頭君からは、その説明と併せて、「男子全員が参加し、素晴らしい組体操を作りたい」という熱い思いが語られました。危険性もあり、また苦手意識や恐怖を感じている人もいるのではないかと思いますので、もちろんご家庭でよく相談して参加を決めていただければと思いますが、体育部門長の、この種目にかける思いはしっかり伝わったのではないかと思います。

<前期前半末保護者会>

明日から、前期前半末の保護者会が始まります。各学年とも、4月からこれまでの学習面、生活面の振り返りをし、夏休み以降の過ごし方について考える絶好の機会と捉えています。三者懇談になる3年生はもちろんのこと、保護者懇談となる1, 2年生についても、ご家庭でぜひ学校でのお話をしっかり伝えていただければと思います。また、前期前半の学習成績もお返しすることになります。こちらの方も、自分自身を更に向上させていくよいきっかけとして、生徒の皆さんには前向きに受け止めてほしいと思います。

7月13日(水)曜日



<梅雨末期？の大雨です>

ニュースでは今朝早くからしきりに「梅雨末期の大雨」という言葉と共に今日の天気について伝えていましたが、その通りに朝から大雨です。左の写真は午前9時に撮ったものですが、墨絵のように薄ぼんやりと雨でかすんでいるのがおわかりかと思います。

もっとも、関東地方は深刻な水不足ということで、それに比べればしっかり雨が降ってくれているというのは恵まれているように思います。もちろん、災害が起こらない程度でとどまってほしいのですが……

この雨が上がると、いよいよ真夏の到来！といきたいところですが、もうしばらく梅雨前線は居座るようです。職員の中にも若干体調を崩しているものがありますので、くれぐれも体調管理にはお気をつけ下さい。

<お知らせ：海外渡航について>

本日終わりの会において、全校生徒に「海外へ渡航する皆様へ」という文書を配布いたします。これは、昨今の政情不安定な国際情勢を鑑み、特にこの夏に海外への渡航を計画されている皆さんに、注意事項やお願いについて記したものです。

もちろん、日本国内だって日々いろいろな事件が起こるし、決して安心しては暮らせないというのが正直なところですが、海外には日本にはない危険が数多く潜んでいます。特に「テロ」については、銃規制などが緩やかな分、日本よりも危険性が高いと思われます。そのようなことを考え、海外に行かれる方につきましては、くれぐれも安全に御留意いただきたいと思います。

今日の給食は、シイラフライ、トマトの酢の物、みそ汁、ご飯でした。私はたいていのものは好き嫌いなく食べるのですが、強いて苦手なものがあるとすれば「トマト（特にプチトマト）」と「酢の物」です。今日はそのコラボということで朝からブルーでしたが、食べてみると案外おいしかったです。



7月12日(火)曜日



(写真①)



(写真②)



(写真③)



(写真④)

<合唱 相互鑑賞会>

附中を象徴するものといえば、まず「合唱」というのがあげられるのではないかと思います。オープンスクールや三送など、いろいろな行事で披露されることもあり、附中生にとっても自信と誇りをもっているものだと思います。

今日は各学年とも、附中祭合唱コンクールに向けての相互鑑賞会が行われました。私は3年生の鑑賞会の冒頭にお邪魔したのですが、生徒一人ひとりの真剣な眼差しに圧倒されました。最初に登場順が決まり(写真①)、それから1組が雛壇に上がり、課題曲、自由曲という順番で自分たちの合唱を披露しました。(写真②)それから、演奏を聴いていた2組、3組の生徒たちが気づきを述べ、(写真③)1組の生徒がそれを楽譜に書き込んでいく(写真④)……いい合唱を創り上げたいという思いがひしひしと伝わってくる光景でした。

もちろん、合唱の完成度はまだまだこれからだし、改善点や取り組むべきところもこれからどんどん出てくるのですが、この姿勢をずっと続けていけば、きっとどのクラスも素晴らしい合唱ができあがると思います。脈々と受け継がれてきた附中の伝統は、現役の附中生たちによってこれからもしっかりと守られていくことでしょう。附中祭が今からとても楽しみです。

ちなみに、今年の附中祭は9月9日(金)～11日(日)の3日間で実施いたします。例年9月の第1日曜日近辺だったのですが、本年度は第1日曜日が夏休み明けすぐであるため、第2日曜日にフィナーレを迎える日程に変更いたしました。附属小の運動会とも日程が近く、ご負担をおかけいたしますが、ぜひご観覧いただければと思います。

7月11日(月)曜日



<参議院議員選挙>

昨日は参議院議員選挙の投開票日でした。テレビでも各局とも特番を組んでいましたから、生徒の皆さんもよく知っていると思います。選挙権が18歳に引き下げられてから初の国政選挙でしたが、今の3年生はあと3年後には選挙権を得るわけですから、そういう意味でも興味ある選挙となったのではないのでしょうか。



<クラスマッチ>

今日は、各学年ともクラスマッチでした。前期のクラスマッチは学年別に実施され、1年生が1・2校時、2年生が3・4校時、3年生が5・6校時に行われます。本校定番となりつつある「ドッジビー」や「ドッジボール」などに各学年とも楽しそうに取り組みました。今日は昨日とはうってかわって梅雨空に逆戻りでしたが、その鬱陶しさを晴らすように、あちこちに子どもたちの笑顔があふれていました。



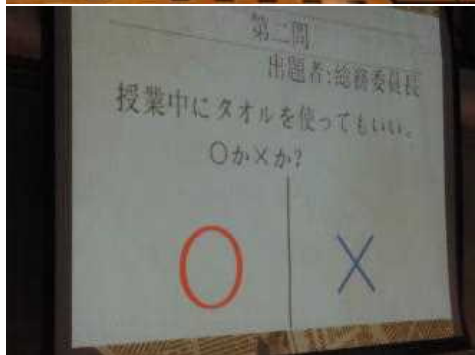
前期前半も残すところあと10日。学校に来るのは今日を入れてあと7日となりました。待ちに待った夏休みの到来ですが、その前に保護者会（3年生は三者懇談）などもあり、生徒の皆さんの中には、やや気の重い人もいるかもしれません。しかし、それもまた自分の力に変えて、夏休みを過ごす糧にしたいと思います。

（1年生の試合から）

今日の給食のメニューは、白身魚のトマトソース煮、ブロッコリーサラダ、コーンスープ、ご飯でした。こうやって見てみると、食材にも夏らしさが出ていますね。



7月 7日(木)曜日



<敬語マナー教室>

朝の「附中タイム」で、生徒会主催の「敬語マナー教室」なる催しが行われました。

学校生活の中で直面する「マナー」に関する問題点について、各委員会の委員長が出題者となり、全校生徒に答えてもらうというイベントでした。

「どこが敬語なの??」といった突っ込みどころは満載でしたが、とにかく生徒会が主催となり、生徒の皆さんに楽しんでもらいたいという思いで作っていたというのは、とてもよく伝わってきました。司会の田中君も言っていましたが、今回は問題が簡単すぎたという面があると思うので、ぜひ次の機会にはよりグレードアップした、そして敬語にもきちんと触れた問題を出題してほしいと思います。次回の企画を楽しみにしています。



<清水裕矢君 県大会優勝!>

去る7月3日に行われた「第37回文部科学大臣杯少年少女囲碁大会山口県大会」において、2年生の清水裕矢君が見事優勝をかざり、名人位を允許されました。清水君は県代表として、8月2・3日に東京で行われる全国大会に4年連続の出場が決定しました。

<清水君にインタビュー>

～振り返ってみて、どんな大会でしたか?～

レベルが高く、予選リーグで一敗を喫するなど、苦しい対局もありましたが、大会を通じて「石を攻める」ことができたのでよかったと思います。

～全国大会に向けて抱負を聞かせてください～

レベルが高く、強いライバルがたくさんいるので、なかなか楽な対局にはならないと思いますが、一局一局に集中し、県の代表選手として、しっかり頑張りたいと思います。

山口県代表として、そして附属光中の代表として、全国の舞台で思う存分力を発揮してほしいと思います。健闘を期待しています!

7月 6日(水)曜日



<落書き>

室積の北町児童公園で、多くの落書きが見つかりました。そこで、本校では地域内の各学校（室積小・室積中・附属小）と連携し、合同でこの落書きを消すことにしました。本校からは、ボランティアで数名の生徒が明日行われる作業に参加してくれることになりました。また今日は全校生徒で、地域の公園を美しく使うことの意義について考えました。



それにしても、そもそもいったいどうして、人は落書きをするのでしょうか。私自身も、中学生の頃はやんちゃ盛りで、けっこういろいろないたずらをしては先生にこっぴどく叱られていました（昔の「こっぴどく」は、今の生徒ではおそらく想像だにできないほどの過激さでした…）が、「落書き」だけは、一度もしたことがありません。

そもそも、落書きをすることの「楽しさ」が、私には理解できない。何が楽しいんだろう？と思ってしまいます。だから、正直言って、落書きをする人の気持ちも、私は理解できないのです。教師たるものが、生徒の気持ちを理解できないなんて言うべきではないと思うのですが、残念ながらこれが私の偽らざる気持ちです。こそこそ落書きをしている姿って、とても矮小なものに思えるんです。爽やかさがまるでない。そんなことに楽しみを見つけなくても、世の中にはもっと楽しいことが山ほどある。だから、そんな楽しさを爽やかに追い求める人になってほしいと、心から思います。

<ブラジル特集>

今日のメニューは、フェイジョアーダ、ブラジル風コールスロー、オレンジでした。リオ五輪にちなんだブラジル特集でした。フェイジョアーダとは、ブラジルのソウルフードなんだそうです。私も初めて食べましたが、感じは「ハヤシライス」ですね。とてもおいしかったです。



7月 5日(火)曜日

<夏の流行語？>

暑い毎日が続きますが、いかがお過ごしでしょうか。以前何かのテレビ番組で見たの



ですが、「夏の永遠の流行語」＝「暑い！」だそうです。まあ、当たり前といえば当たり前なのですが、今日も日本中で「暑い」という言葉がつぶやかれていることでしょう。左の写真は本校前庭ですが、「ぱっと見」はまるで南国ですね。冬は暖かくて過ごしやすいのですが、やはり夏は暑いです。(といっても、山口市のような盆地特有の蒸し暑さとはちょっと違いますが……)



<総合考査Ⅱ>

そんな中、今日は各学年とも、総合考査Ⅱが行われました。研究発表大会などもあり、慌ただしいテスト週間でしたが、この日に備えて勉強した成果を、しっかり発揮しようと一生懸命問題に取り組んでいました。



こんなに暑かったら、テストどころではないのでは？ しかも、窓も扉も閉め切って……と、この写真を見て思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、本校は各教室にエアコンが備えられており、快適な学習環境を整えるために役立っています。生徒も暑さに気を削がれることなく、問題に集中することができています。そう考えると、やっぱり本校の生徒はとても恵まれていると思います。

このテストが終われば、いよいよ夏休みまで半月。3年生にとっては最後の夏の大会と、そして受験勉強の本格的スタートが待っています。

<お知らせ：本校オープンスクールについて>

すでにご存じの方もおられると思いますが、本校では本年度、オープンスクールを夏と秋の2回にわたって開催いたします。夏のオープンスクールは、8月4日(木)となります。この日には、小学生に本校の授業を体験してもらったり、部活動の体験をしてもらったりしようと考えています。詳しいことは、HPに掲載されますので、そちらをご参照下さい。また、申込みもインターネットを通じてできるようにしようと考えておりますので、ふるってご参加下さいますようお願い申し上げます。多くの皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。

7月 4日(月)曜日

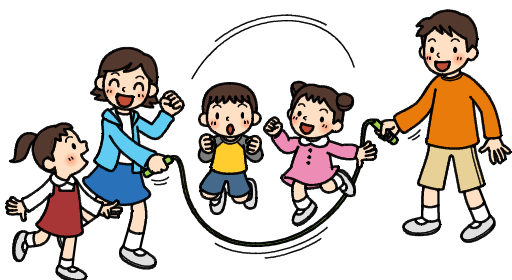
<本格的に夏ですね>

季節は本格的に夏ですね。昨日はものすごい暑さと、そして夕立に見舞われましたが、そういう気候の変化からも夏の到来を感じます。本校の周りも、峨嵋山の木々の緑が日を追うごとに濃くなり、自然の豊かさ、生命の豊かさを感じられるようになってきました。先日、研究発表大会でお見えになった無藤先生もおっしゃっていましたが、こんな自然環境の中で学べる本校の生徒たち、そしてこの学校に勤務しているわたしたちは、本当に幸せだと思います。



<ボランティアスタッフ募集中>

研究発表大会でバタバタした関係で、まだ周知ができていないかもしれませんが、マリア幼稚園（室積）からボランティアスタッフの依頼が来ています。



仕事の内容は、同園で行われる夏祭りの際の出店を手伝うというのが主になります。店舗としては「スーパーボールすくい」「ヨーヨー釣り」などを考えておられるようです。

日時は、7月16日（土）

17:45～19:15

です。

条件として ①室積地区在住、もしくは現地まで保護者の送迎ができること
②女子生徒限定（4名） です。

希望者は、担任の先生まで申し出て下さい。申込み締切りは7月8日（金）です。幼稚園児とふれあう絶好の機会ですから、ぜひふるって応募して下さい。（応募者多数の場合は抽選等により決定します。）

今日の給食のメニューは、みそ汁、イワシのみぞれ煮、ひじきサラダ、ご飯です。イワシは季語でいえば「秋」ですが、真鰯などは7月から旬だということで、今がおいしい魚です。



7月1日(金)曜日



＜研究発表大会のお礼＞

本日、研究発表大会を行いました。天気がちょっと心配だったのですが、午前中には抜けるような青空がのぞき、素晴らしい環境のもとで大会を行うことができました。

今回は、従前より見ていただく授業数を減らし、その分参加者の方々には参観場所、授業本数が少なくなってしまう、申し訳ありませんでした。しかし、私が言うのも何ですが、今年の研究発表大会は大成功だったのではないかと思います。天候に恵まれたこと（暑すぎましたが…）はもちろん、提供させていただいた各授業における教科担任それぞれの頑張り、そして大会運営にご協力いただいた保護者の方々、さらに何より、授業に臨んだ生徒の皆さんの頑張り、これらが相まって、素晴らしい大会になったのではないかと思います。

もちろん、分科会などで参加者の先生方からいただいたご意見を真摯に受け止め、これからの本校の学校運営に活かしていかなければならないと、職員一同身の引き締まる思いではありますが、何はともあれ、今日が無事に終わって良かったです。本大会にご参加、ご協力いただいた全ての方々に、心から感謝いたします。ありがとうございました。そして、これからも附属光学園をよろしくお願いいたします。

6月 29日(水)曜日



<退職の御挨拶：金光愛美>

光学園学校係の代替職員として勤務しておりました金光です。このたび任期満了に伴い、退職することになりました。2年間という短い間でしたが、生徒の皆さん、保護者の方々をはじめ多くの方々にたいへんお世話になりました。ありがとうございました。

私はもともと学校現場で働きたいという希望が強く、2年前、こちらでの就職が決まったときには、飛び上がるほど嬉しかったことを今でもよく覚えています。この2年間、生徒の皆さんの明るい挨拶や笑顔、楽しそうな活動の様子にいろいろな場面で触れ、これからも学校で働きたいという思いがいつそう強くなりました。その思いを胸に、今後は自分自身のキャリアアップを目指して研鑽に励みたいと考えています。光学園でいただいた経験、ご縁、楽しい思い出を糧に、これからもしっかり頑張っていきたいと思えます。

最後になりましたが、明後日に行われる研究発表大会が盛会でありますことを心からお祈りいたしております。本当に、ありがとうございました。

(副校長より)

金光さん、2年間お疲れ様でした。いつかまたどこかの学校でお会いできる日を楽しみにしております。なお、後任として、塩見保子さんが育休から復職いたしますので、今後ともよろしく願いいたします。

今日の給食は、春巻き、小松菜のごま和え、もずくスープ、ご飯です。中学生にはちょっと苦手なラインアップかもしれませんが(?) 私くらいの年齢には、ベストマッチな献立です。



6月 28日 (火)曜日

<総合考査Ⅱテスト発表>

研究発表大会前の慌ただしい時期ですが、今日から総合考査Ⅱのテスト週間に入りました。前回の考査から、テスト期間中の自主学習会を行っていますが、今回は研究発表大会の関係上、どの学年も実施日が少なくなっています。その分、早く帰れる日もありますので(6/30・7/1)、家庭での学習にしっかり取り組んでほしいと思います。誰にとっても、1日は24時間しかありません。時間はこの世の中で最も公平なものの一つかもしれません。ただ、その限られた時間をどのように活用することができるかで、得られる結果や充実感に大きな差が出てきます。「時間の使い方」をトレーニングするということも、試験勉強の大きな意義の一つだと思います。計画性をもって、しっかり学習に励んでほしいと思います。ご家庭でも、ご協力をお願いいたします。



<小中合同授業：1年生が活躍>

本校の学習活動の特徴の一つが、小中合同授業です。先日もお伝えしたとおり、小5～中1の3学年が合同で、室積のよさを短歌で表現するという活動に取り組んでいます。

研究発表大会でも、1グループの授業を見ていただくのですが、今日はそのグループ以外の人たちが、実際に自分たちの作った短歌を持ち寄って、よりよい短歌の創作活動を行いました。

私は家庭科室での授業にお邪魔しましたが、中学校の中ではいちばん年下の1年生が、小学生をリードして積極的に活動している姿には、ほほえましいものがありました。少し背伸びをしている印象もありましたが、こうして光学園の校風が、下の世代へと受け継がれていくのだなあと思いました。また、今回の学習活動では後輩だった

6年生も、来年は立派な中学生として、小学生の後輩たちをしっかりとリードしてほしいと思います。できれば6年生全員が附中に進学して、中学校から入学してくる公立小学校の児童と一緒に新しい附中の歴史を築いていってくれることを、副校長として切に望んでいます。

6月 27日(月)曜日

先週水曜日から出張等で更新できませんでした。先週は大雨もあり、通学がたいへんだったようですが、本校については大きな事故もなく、何よりだったと思います。



< 2016 光市よい歯のコンクール 教育長賞 >

先日もこの紙面でお知らせしましたが、3年生の田代玲生さんと長谷紗希さんが、光市よい歯のコンクールで2人そろって「教育長賞（1位）」を受賞しました！今日の朝礼で、全校生徒の前で表彰が行われました。歯の健康は、全ての健康の素だといわれます。いったん悪くなると、元の状態に戻すのはたいへん困難であるだけに、歯の健康については気をつけたいものです。



< 研究発表大会迫る >

いよいよ今週末は研究発表大会です。学校もワックスがけを行い、廊下がぴかぴかになりました。各教科の授業のほうも、本番を控えてかなり緊張感が高まってきているように思います。

この研究発表会は、3年生にとってはもちろんのこと、2年生にとっても最後の大会になります。（来年度は実施しないため）この大会を通して、私は、附中のいいところ（強み）をしっかりと見ていただきたいと思います。授業への取組はもちろん、掲示物や教室の様子、挨拶など、附中のいいところをしっかりとアピールできる機会だと考えています。当日は雨が心配ですが、多くのお客さんにさわやかな風を吹き込むような、そんな1日になったらいいなと思います。



今日の給食は、マーボーなす、クラゲサラダ、バナナ、ご飯でした。夏野菜がたっぷりとれるメニューです。



6月21日(火)曜日



＜附中祭に向けて＞

9月の附中祭に向けて、活動が日々活発になってきています。今日の5・6時間目は、「総合A」の時間でした。

総合Aは、学年やクラスの枠を解き、それぞれに自分の興味や関心のある「クラブ」に分かれて、思い思いの表現方法で自分の個性を精一杯発揮する場です。附中独自の取り組みであり、附中ならではのプログラムだと思います。この総合Aでは、日頃の学習の成果をいろいろな形でアウトプットすると共に、今まで気付かなかった新しい「価値」に気づく機会にもなっていると思います。

生徒たちはそれぞれ、メンバーで協力しながら自分たちの「作品」を創り上げていきます。形になる作品もあれば、音や映像、動きといった心に残る作品もあるでしょう。現時点ではまだ詳細はわかりませんが、この学習は生徒にとって自分らしさを発揮できる最高の活動であることにちがいないと思います。今日の活動でも、あちこちの活動場所で、生き生きとした生徒たちの笑顔が弾けていました。今年の附中祭でも、きっと素晴らしい作品の数々を見せてくれることと思います。ぜひご期待下さい。

※明日から出張等で副校長不在のため、しばらく更新できません。次回の更新は27日(月)です。御了承下さい。

6月 20日(月)曜日



<全校朝礼>

月曜日は全校朝礼の日です。今日は、卓球部と臨時水泳部の表彰の後、曾根教諭から自転車の交通安全について話がありました。

話の中で「ハインリッヒの法則」という言葉が出てきました。これはH・W・ハインリッヒというアメリカの大手保険会社の役員が唱えた説で、一つの重大事故の陰には29の軽微な事故が、そしてその陰には300のひやりとさせられる体験（ニアミス）があるというもの。つまり、重大事故が起こる前の、そのニアミスの段階でいかにして危険を察知し、事故を防ぐための方策をとれるかが大切であることを示しています。



本年度に入って、自転車が関係する交通事故はすでに4件を数えています。当事者にとっては、たいへん痛い思い、辛い思いをしたことでしょうが、事故の当事者以外の人たちが、そういう姿を見て、あるいはそういう話を聞いて、それを「ひやりとさせられる体験」だと感じてほしいと思います。そして、これ以上事故を起こさないようにするため、他人も自分も、そして周りの人も傷つけることが絶対ないようにするために、守るべきルールをきちんと守り、尊ぶべきマナーを大切にしてほしいと思います。事故が起こってから初めて危険性がわかる

というのではなく、危険を予測し、それを回避するためにどうすれば良いか考えることこそ、人間に与えられた叡智なのだと私は思います。

今日の給食は、パインパン、イタリアンサラダ、ナポリタン、メロンでした。今日は思い切り洋食に振ったメニューでした。



6月 17日(金)曜日



<夏本番ですね>

昨日まとまった雨が降り、今日は夏本番を思わせる強い日差しが照りつけています。2日間、部活動がなかった生徒たちにとっては、今日の暑さは運動をするにはやや堪えるのではないかと思います。しっかり頑張ってもらいたいです。特に先日の予選が雨で延期になった男子ソフトテニス部の選手たちには、熱い戦いを繰り広げてほしいと思います。

ところで本校では、今年から自然環境保護、省エネ対策として「グリーンカーテン」に取り組んでいます。校舎2階のベランダや体育館の壁面から、植物をネットに這わせて緑のカーテンを作り、暑気対策をしようというものです。まだまだカーテンというのは心許ない成長具合ですが、これから日差しをたっぷり浴びて、立派なカーテンに成長すると思います。今から楽しみにしています。



<一枚の絵>

光市文化センターの協力の下に実施している「一枚の絵」ですが、今回は磯部岩夫氏作「虹ヶ浜 (門蔵山)」を展示しています。門蔵山とは、虹ヶ浜の西端、海岸沿いにある小高い「山」です。油彩なので、間近で見ると少し離れて見たほうが、魅力が伝わってくるように思います。学校にお越しの際はぜひご覧下さい。

今日の給食は、肉団子スープ、ハモのフライ、大豆のサラダ、にんじんパンでした。肉団子スープはとてもおいしかったのですが、熱かったのですこし食べるのが辛かったです。でも健康のためには、暑いときこそ温かいものを食べるべきなのかもしれませんね。



6月14日(火)曜日

<小中合同授業「室積のよさを知る」>

本校は3年前から、小中合同授業に取り組んでいます。本年度は「室積のよさを知ろ

う」をテーマに、総合的な学習の時間を使って小学校5・6年生と中学校1年生の3学年が合同で学習活動に取り組んでいます。

本日はその学習の一環として、室積地区のいいところを地域の方に紹介していただこうと、9名のゲストティーチャーをお招きして、お話をしていただきました。まず、各教室で8名の講師の方々（板倉厚夫様、大園義明様、笹井寛子様、高島悠子様、津村秀雄様、梶野統胤様、松井須賀子様、吉井幸男様）に、それぞれの視点から室積のよさを語っていただきました。その後、中学校体育館に場所を移し、3つの学年の児童・生徒全員で瀬戸内光様から「短歌」についてのご指導をいただきました。

この学習には、さまざまな目的があります。まず、山口県が掲げる「やまぐち型地域連携教育」に対しての、本校なりのアプローチという目的です。地域の担い手としての視点を、この学習を通して身につけてほしいと思います。また、小中一貫校に向けて、その初年度の中核となるこの年代の生徒たちを、同じ環境の中でしっかり学ばせたいという思いや、

発達段階に応じたリーダーシップ、フォロワーシップの体得、さらには、学んだことを「和歌」を通してアウトプットしていくという表現力の育成など、この学習を通して得られることは非常に多いのではないかと思います。今回の本校の学習活動にご賛同、ご協力いただいた講師の方々に、改めて御礼申し上げます。なお、この学習の成果については、7月1日の研究発表大会でも披露する予定です。

※明日、明後日は研修会等で副校長不在のため、更新は行いません。次回更新は17日（金）の予定です。御了承ください。

6月 13日(月)曜日



<選手権予選>

11日・12日の両日、各会場で県選手権の予選が行われました。下松・周南との合同開催となったサッカーや下松との合同開催の野球も、同日に行われました。

私も、いくつかの会場を回って試合の応援を行いました。各会場とも3年生を中心として選手がよく頑張っていて、白熱の試合でした。点差が開いた競技もありましたが、それ以上に内容は拮抗していて、見応えのある好ゲームばかりだったと思います。

この予選の結果等により、夏の県選手権に出場することが決まったのは、男女バスケットボール部、陸上競技部、卓球部（個人）、バドミントン部（臨時部：個人）水泳部（臨時部：個人）です。※男子ソフトテニス部は、悪天候のため予選が行えず、後日実施となりました。

県選手権は7月下旬、県内各会場で行われます。出場権を獲得した人たちは本番に向けてしっかり準備をしてほしいと思います。また、惜しくも出場権を獲得できなかった部活については、最後の大舞台となる秋の県体を目指して、これからしっかり最後の努力を積み重ねてほしいと思います。



<6月ボランティアについて>

6月18日・25日のボランティアについて、申込み締切りが明日になっています。申込み人数が定員に達していないので、ちょっと焦っています。希望者の人は、各クラスに掲示してあるポスターを参照の上、とりあえず明日担任にその旨を申し出て、申込用紙を受け取ってください。せっかくのチャンスなので、積極的な参加を待っています。

今日の給食は、餃子、もやしのナムル、中華スープ、ご飯です。中華メニューの中にまさかの「ナムル」！！と思っていたら、最近では「中華ナムル」なるものもあるそうで、食の世界は本当にグローバルです。



6月 10日(金)曜日



<教育実習終了>

前期の教育実習が今日で終了します。朝の全校集会では、全校合唱「プレゼント」を披露しました。過去何回か聞いた中で、今回の歌が断トツで良かったように思いました。生徒の気持ちがしっかりと乗った、心温まるプレゼントになりました。

その後は各クラス、あるいは学年ごとに分かれて最後のお別れイベントがありました。2年生では、男子チーム vs 実習生&女子チームでドッジボールが行われ、歓声が体育館いっぱいにこだましていました。どの学年、学級も、実習生に感謝と激励の気持ちを精一杯の形で伝えていました。

今回の実習生は、特に大きな病気等もなく、全員が元気に実習期間を終えることができました。途中、いろいろなことがあり、本校としても十分に指導できていたか、少し心許ない部分もありましたが、実習生はスタートの座禅から今日に至るまで、前向きに課題に取り組んでいたように思います。

私の教員生活も残すところあと10年足らず。彼らといつか同僚として、再びどこかの学校で一緒に勤務できることを楽しみにしたいと思います。



<自由参観日週間スタート>

来週は、自由参観日週間です。日頃の学校での様子を、広く保護者の方に知っていただく絶好の機会と捉えておりますので、ぜひ学校に足を運んでいただければと思います。

(なお、15日は市教育研究会一斉研修会のため、午前中授業となります。御留意ください。)

今日の給食は、だし巻きたまご、切り干し大根の酢の物、なめこみそ汁、ご飯でした。純和風のメニューです。



6月 9日(木)曜日

昨日来、ニュースや新聞紙面等において報道されている、附属光小学校児童にかかる悲しい出来事につきましては、教職員、生徒とも大きな驚きと悲しみをもって受け止めております。小学校と中学校とは、校舎が隣接しているだけでなく、半数以上の生徒が附属小学校出身であるということ、小中合同授業などで一緒に学ぶ機会が多いことなど、お互いに非常に身近に感じる存在です。それだけに、本件が生徒たちに及ぼした影響は、決して小さくはなかったと思います。今はただ、失われてしまった二つの命に対し、深く哀悼の意を表したいと思います。

昨日午後、この事件についての知らせを小学校から受け、生徒への心理的影響や報道機関との接触などを考え、本校は部活動を中止し、一斉下校の措置をとらせていただきました。その際、私は全校生徒に対し、その時点でわかっていたことを伝え、その上で「命の重さ」について話をいたしました。命は他の何よりも尊く、かけがえのないものであること、そしてそれが失われてしまったということの重さ、さらに、その事実を第三者である我々が、決して軽々しく扱ってはならないということを、生徒全員に伝えました。

本日は、中学校では平常通り授業、部活動を実施いたします。2名のS Cも出校しており、生徒一人ひとりの心のケアについて万全を期したいと思います。また、放課後には教育相談アンケートを実施し、生徒の心の状態をしっかりと把握したいと考えています。

被害に遭った児童とクラブ活動等で関わりのあった生徒の中には、大きなショックを受けている人もいますが、それでも元気に学校で生活しています。私たち教職員としては、生徒全員が、落ち着いて不安なく毎日を過ごせるように、細心の注意を払っていきたいと考えています。

また、附属小学校につきましては、全校体制で被害児童の在籍クラスはもとより全校児童一人ひとりの心の状態の把握に努め、支えとなれるよう取り組んでいます。私たち中学校の職員も、微力ながら小学校の先生方の力になれたらと考えています。

本日は児童生徒の登校にあたり、近隣の室積小学校や地域の方々、光市教育委員会の方々など、多くの方々が通学路で指導に当たってくださいました。衷心より御礼申し上げます。保護者の方々、地域の方々、教育関係者の方々など、多くの人たちの温かいご支援を改めて感じることができました。そのような思いに支えられて、一刻も早く通常の生活に戻れるよう、小学校と協力しながらしっかり取り組んでいきたいと思っておりますので、今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。また、生徒の様子などにつきまして、お気づきの点などございましたら、御遠慮なく中学校副校長までお知らせいただければ幸甚に存じます。

6月 8日(水)曜日



<合唱練習>

「附中の伝統は合唱である」という意識は、附中生が等しくもっているものではないかと思います。それだけ本校では合唱を大切にし、いろいろな場面で取り組んできました。それが伝統となり、世代を超えて受け継がれているところに、附中の大きな強みがあると思います。

今回も、実習生とのお別れ式で歌う曲の練習を、毎朝の附中タイムで行っています。この曲は言葉の「切り方」が難しく、歌うのに随分苦労がいる曲だと、私は素人ながらに思うのですが、練習の甲斐もあって生徒の歌唱力はどんどんアップしています。この分なら明後日の本番では、きっと素晴らしいプレゼントを実習生に贈れるのではないかと思います。



教育実習也大詰めです。今日から各教科で査定授業も始まりました。わずか2～3週間のつきあいではありましたが、生徒も実習生も、お互いにこの期間に培ったいろいろな思いを込めて、いい授業をしてもらいたいと思います。また、御家庭でも、どんな授業だったか、ぜひ話題にしていただければと思います。

今日のメニューは、かき玉汁、さばのカレーみそ焼き、ごぼうサラダ、ご飯でした。さばのカレーみそ焼きは、まさにネーミングそのままの味でした。さばとカレーみその組み合わせというのは私的にはちょっとNGかと思いましたが、意外に(?)おいしかったです。



6月 7日 (火)曜日

今日は朝から大雨です。梅雨らしいと言えばそうですが、私は基本的には雨は好きではありません。雨が降ると、趣味のランニングができないというのが主たる理由なのですが、憂鬱な気分になってしまいがちです。

そういえば、先日、教育実習生のオプション実習で普賢寺を訪問した際、梶野副住職から「天気の良い、悪いはない」という言葉をいただきました。たいへん胸に染みました。人はともすると、自分の立場でしかものを考えられず、その本質を見失ったり、自分勝手な振る舞いをしたりしがちです。ありのままを受け入れるまっすぐな心を持ちたいものだと、この年齢になって改めて思う今日この頃です。



＜道徳の時間の授業について＞

昨日は各クラスとも、教育実習生による道徳の授業が行われました。教科の授業とはまた違った緊張感があり、生徒もそれぞれの学年の課題に一生懸命取り組んでいたように思います。

ところで、今年はいろいろな場面で、「道徳の授業」について取り上げられることが多くなったと感じている方も多いのではないのでしょうか。学級通信や学年通信でも、道徳の時間の話題を取り上げることが増えているのにお気づきかと思います。平成31年度から、中学校でも「特別の教科 道徳」が全面実施されます。また小学校ではそれより1年早く実施となり、道徳の時間のあり方について見直しが急務となっています。本校でも、道徳教育推進教師を中心に全校体制で研究に取り組んでいます。



これからの未来を担う生徒たちが、自分の生き方に向き合うとともに、よりよい地域、社会、日本、そして世界のあり方をしっかり考え、社会の形成者として「真・善・美」を尊ぶ人間になってほしいというのが、私たち教育に携わる者の共通の願いです。そしてそれは、教員だけでなく、我々大人の子どもたちにかける期待であり、希望であると思います。そのような考えに基づいて、道徳教育を進めて参りたいと考えておりますので、御家庭でもぜひ、学校での道徳の授業などについて、お話しいただければと思います。

6月 6日(月)曜日



<サイクル・スクールリーダー委嘱式>

全校朝礼において、本年度本校が光警察署から委嘱された「サイクル・スクールリーダー」の委嘱式が行われました。

まず、光警察署長から、生徒を代表して安全委員長である時重光希くんに委嘱状が手渡されました。それから、時重くんによる力強い宣誓の後、光警察署長、交通課長のお二人から講話をいただきました。

昨今、特に自転車と歩行者の事故や、自転車同士の事故などが増えています。本校でもつい最近、自転車同士の接触事故が複数発生し、ケガをしたり自転車が壊れるといった被害が出ました。交通課長さんがおっしゃっていた「自転車も乗れば車の仲間入り」という言葉を忘れず、気をつけて運転してほしいと思います。なお、この委嘱式の模様は、山口新聞ならびにKビジョンで報道される予定です。

また、先週末より全ての自転車通学生のヘルメットの後ろ側に、学年別・個人別のナンバーを貼り付けました。3年生が「赤」2年生が「黄」、そして1年生が「青」というふうに、名札の色と同じにしてあります。なかなか見栄えもよく、これでいっそう自覚を持って自転車の安全運転に心がけてくれるのではと期待しています。

今日のメニューは、チーズフランスパン、たこと海藻のサラダ、インゲン豆のシチュー、オレンジでした。「チーズフランスパン」は、少し名前負けしていたかもしれません…



6月 2日 (木)曜日

日差しの強いわりには、さわやかな風の吹く清々しい1日です。明日は私が出張のため、これが今週最後の更新となります。



<教育実習真っ盛り>

附中は今、教育実習真っ盛りです。30 名の実習生が、すでに教壇に立って授業を行っています。

同じ実習と言っても、たとえば附属光小学校は、グラウンドで教育実習生と児童が楽しく遊んでいるような光景を目にしたり、あるいは附属山口中学校では、実習生も部活動にある程度加わったりしているようです。その点、光中学校の実習生はひたすら授業づくりに邁進しています。寮と学校との行き帰り以外は、ほとんどを校舎内で過ごし、夜遅くまで教材研究に没頭する実習生たちの頑張りは、毎年のことながら賞賛に値するものがあると思います。

授業そのものは、まだまだ未熟な部分が多く、生徒の皆さんに助けてもらっている感がぬぐえませんが、実習生の一生懸命な姿勢は、生徒全員にきちんと伝わっているように思います。

今週もあと今日と明日を残すのみ。実習生もつかの間の休日をしっかりと楽しみ、来週の査定授業に備えてほしいと思います。

< 2016 光市よい歯のコンクール 教育長賞 >

今年の「よい歯のコンクール」が行われました。本校代表として、3年生の田代玲生さんと長谷紗希さんが選ばれ、市の審査の結果、2人そろって「教育長賞」を受賞しました！素晴らしいです。おめでとうございます。



6月 1日(水)曜日



(上田鳳陽の墓)

<山口大学創立記念日>

今日は、山口大学の創立記念日です。昨年度が創基200年ということでしたから、今年は201年目。

201年前、つまり1815年当時、長州藩の藩校は有名な萩の「明倫館」だったわけですが、藩士の「上田鳳陽」という人が、「政庁のある山口に学問所を作ろう」と働きかけたのが始まりだとされています。ちなみに、明倫館は1719年創基ですから、もうすぐ300年！！となります。



(写真左：ナポレオン 右：徳川家斉)

山口大学元年＝西暦1815年（文化12年）がどういう年であったかということ…日本は徳川幕府第11代将軍家斉の時代でした。化政文化真っ盛りで、江戸時代の中で最も安定した時期だったかもしれません。世界的には、ナポレオン＝ボナパルトがエルバ島を脱出、ワーテルローの戦いに敗れセントヘレナ島に流された年です。

そんなふうに言われても、全くぴんときないくらい昔の出来事ですが、その時代にすでに今の山口大学の基礎ができていたということは、とても荘厳なものを感じます。私たちも、「山口大学」に身を置くものとして、その歴史の重みに思いを至らすことも大切なことだなあと感じました。

今日の給食は、ちらしずし、あじの塩焼き、すまし汁、いんげんのごま和えという、「ザ・和風」のメニューです。3日連続の給食ですが、いろいろなテイストが楽しめて幸せです。



5月 31日(火)曜日



あっという間に5月が終わります。新学期が始まってから丸2ヶ月、お正月からだともう5ヶ月が過ぎました。「光陰矢のごとく学成りがたし」まさにこの言葉通りだと思います。1日1日を大切に過ごしたいものです。

<応援係発表>

今日の附中タイムで、附中祭体育部門で応援を担当する応援係のメンバーが発表されました。紅白両応援団長、副団長からそれぞれひとりずつメンバーの名前が呼ばれ、全校生徒の前で披露されました。

今年の体育部門の盛り上げ役として、大いに期待しています。また、他の生徒の皆さんにも、応援係を「盛り上げる」役割を期待したいと思います。その相乗効果で、きっとすばらしい体育部門になることと思います。先日の壮行会でも話しましたが、人を応援するという行為は、人間の行うものの中でもっとも美しく、素晴らしいものだと思います。ただ、それだけに難しいものでもある。皆さんの協力が是非とも必要です。よろしくお願いします。

今日の給食のメニューは、カレーライス、ひじきのサラダ、キウイです。2日続けての給食というのは、本校ではあまり経験がないので、ある意味新鮮です。

※夏休み以降は週4日給食実施になりますので、ご期待下さい。



5月30日 (月)曜日



<教育実習本格開始>

昨日の雨とはうってかわって素晴らしい青空の下、今日から本格的に教育実習がスタートします。実習生は昨日入寮式を終え、希望者によるオプション実習「普賢寺座禅体験」を行いました。梶野統胤副住職からご指導いただき、自分自身の心と体に向き合う清新な1時間半を過ごすことができました。教えていただいた「日日是好日」「一行三昧」という言葉を大切に、これからの実習を有意義なものにしていってほしいと思います。

今日は朝から、生徒との対面式がありました。生徒と実習生との出会いの場であり、生徒会を中心にこれまで準備を続けてきた甲斐もあって、お互いにいい出会いとなったのではないかと思います。

<第1回 地域ボランティアプロジェクト>

地域ボランティアプロジェクトの第1回目となる「デイサービスセンター介護体験」を28日(土)に実施しました。参加した生徒の皆さんは、午前8時30分から午後3時30分まで、一生懸命ボランティア活動に従事しました。事業所の担当の方からも、「非常にしっかりした意見を持っていて、取組もたいへん真剣で素晴らしかった」と、お褒めの言葉をいただきました。

6月も、引き続き介護体験ボランティアを実施するほか、いろいろな形でボランティア活動に取り組んでいけたらと思います。詳細は各学級に掲示しようと思いますので、積極的に参加してほしいと思います。

今日のメニューは、ジャガイモとブロッコリーの炒め物、黒糖パン、わかめスープ、ハンバーグでした。



5月27日(金)曜日

昨日は出張が入り、更新ができませんでした。ということで2日ぶりの更新です。総合考査Ⅰが昨日終了し、部活動も再開。学校も活気にあふれています。



＜市雇用の日メッセージフェア＞

今日は2年生が参加した、市雇用の日についてお伝えします。この催しは、中学生のキャリア教育の一環として毎年光市が主催して中学校2年生を対象として行われており、本校も午後から参加しました。

光市民ホールでは、市内全中学校の2年生が集まり、7つの各業種の方々から、仕事についての貴重なお話をいただきました。造園業の部では、本校の2名の生徒がインタビューを受け、自分の考えやこの機会を通して感じたことなどを発表していました。

本校では、3月の東京への修学旅行の際、企業訪問などを行うことを中心として、自らの職業観やキャリアプランニングについての力を養うというプログラムを毎年実施しています。(総合B・I) しかしながら、日頃学校で生活している生徒にとって、接する身近な「大人」は、主に保護者と教職員だけです。そうした生徒たちの視野を広げるという意味においても、この催し物はとても意義があると感じました。この催し物の実施に携わ

っていただいた市役所の方々や各事業所の方々の心より感謝したいと思います。ありがとうございました。

また、本校でも機会があれば、全校集会等でゲストティーチャーとして、職業に関するお話などをしていただければ、生徒にとってたいへん得るものが大きいと思います。もし、そのような方がいらっしゃったら、ぜひ附属光中学校(0833 - 78 - 0007)副校長までお知らせください。よろしくお願いいたします。

5月25日 (水)曜日



＜生徒総会＞

今日は 1, 2 時間目を使って、生徒総会を行いました。本校教育課程の大きな特色の一つに、生徒会活動があります。生徒総会を例にとってみると、公立校では通常、生徒総会は年 1 回の定例総会の他は、よほどでない限り開かれることはないのが一般的だと思うのですが、本校では生徒総会が何度も開かれます。これは、そのような生徒会活動を通して生徒の自主的・創造的な能力を伸ばしていきたいと考えている、その一環として行っているものです。基本方針にしろ、行事にしろ、生徒が自分たちの手で企画し、そして生徒全員の総意のもとに運営していくというのが「附中スタイル」であり、その伝統は今もしっかり受け継がれています。

今日の生徒総会では、附中祭の実行委員長部門長、係長等からそれぞれ活動方針等について説明が行われました。本年度の年間統一

テーマ「協和」のもと、生徒全員の心が一つになったすばらしい附中祭が作られていくことと思います。期待しています。

今日の給食のメニューは、レーズンパン、鶏のハーブ焼き、大豆のシチュー、ごぼうサラダでした。金曜日は 2 年生が市の行事に参加する関係で、全学年とも給食がありません。お弁当の準備をお願いいたします。



5月 23日(月)曜日

季節はいよいよ夏本番という感じになってきました。日差しの強さが暑い季節の到来を告げているようです。今週は低気圧の影響等で、晴れ間がのぞくのは今日のみになりそうですが、木曜日の総合考査に向けて勉強に励むにはいい環境だと思います。春季県体も終わり、今日から3日間がラストスパートです。生徒一人ひとりのがんばりに期待しています。



<教育実習生 その1>

今日から、山口大学教育学部生以外の実習生4名が着任しました。彼らは、他の人たちと違って3週間の日程で実習を行うため、1週早い着任となりました。朝礼で配属クラスと担当教科が発表になり、早速クラスに入って実習をスタートさせました。

来週には山口大学から26名の実習生が加わり、総勢30名となりますが、それまでの1週間、いろいろなことを見て学んでほしいと思います。また今週は、生徒総会、総合考査、市雇用の日とイベントが目白押しですので、そういう意味でも勉強になるのではないかと期待しています。

今日の給食のメニューは、焼肉丼、ナムル、フルーツポンチです。これから暑くなりますので、しっかり食べてスタミナをつけてほしいと思います。

明日は終日出張しますので、更新はお休みにいたします。



5月20日 (金)曜日



＜県体壮行会＞

生徒会主催の県体壮行会が行われました。男子バスケットボール部、陸上競技部の選手たちが前に立ち、それぞれ各部の主将から意気込みを語ってもらいました。その後、生徒代表あいさつ、生徒全員での応援を行いました。

今回の壮行会は、事前に何度も全校で集まって練習を重ねるなど、これまでも増して生徒の思いが詰まったものだったように思います。その思いをしっかり受け止めて、明日からの春季県体で、それぞれが思い切り自分のやるべきことをしっかりやってくれるものと期待しています。

なお、本校からはこの両部活の他、臨時部であるバドミントン部の徳長陵門君、徳長沙都さんがそれぞれ男女シングルスに出場します。



＜総合Aがスタートします＞

本校教育課程の特徴の一つである『総合A』が本格的にスタートします。今日は各クラブに分かれて、活動計画や連絡網の作成などを行いました。附中祭でも主要なコンテンツとなる総合Aですので、今年もクオリティの高いものが披露できるよう、各クラブともしっかり活動してくれることを期待しています。

今日の給食のメニューは、つみれ汁、チキンチキンごぼう、甘夏ミカン、ごはんでした。
夏ミカンがおいしい季節になりました。



5月19日(木)曜日



<附中祭役員発表>

今日の附中タイム（生徒主催の全校朝礼）で、来る附中祭に向けて各部門長・係長等の発表が行われました。

本校の附中祭の大きな特徴の一つに、年間統一テーマのもとに3つの部門（「文化部門」「広場部門」「体育部門」）がそれぞれに方針を立て、生徒主体で運営を進めていくということがあげられます。その中心となるべき生徒たちが、田代生徒会長から発表されました。

3年生を中心として、多くの人たちがリーダーとして選出され、全校生徒の前で紹介されました。大きな声で返事をし、自らの決意の強さをしっかりアピールしていたように思います。

本年度の年間統一テーマは「協和」です。挑戦・協力・感謝を合い言葉に、一人ひとりが自分のポテンシャルを最大限に引き出せるよう、しっかり取り組んでほしいと思います。私たち教職員も、それから保護者の方々も、地域の方々も、生徒の皆さんのがんばりを精一杯サポートしていきたいと思います。

<ボランティアスタッフ募集中>

附属光中ボランティアプロジェクトでは、5月28日（土）に行われる「ディサービス事業所ボランティア」に参加してくれるスタッフを募集しています。詳細は各学級にも掲示してありますし、スタッフの皆さんにはプリントをお配りしています。申込期限は5/25（水）です。人数制限があります（6名）が、多くの人に申し込んでもらえればと思います。

5月18日 (水)曜日



<授業参観日・部活動懇談会>

今日は本年度2度目の参観日ならびに部活動懇談会、PTA 評議員会でした。参観日では、前は各学級担任の授業を見ていただきましたが、今回は副担任の授業を見ていただきました。本校職員も大幅に若返り、フレッシュなメンバーで授業をお見せできたように思います。授業をご覧いただいてのご意見など、授業参観アンケート等を通じて読ませていただこうと思います。

また、部活動懇談会にも多くの保護者の方々にご参加いただきました。部活動は生徒の皆さんにとっては「楽しみ」であったり「リフレッシュできる時間」であったり、あるいは「大きな目標」であったり、「人生で最も大切なもの」(これは少し大げさでしょうか?)であったりすると思います。実際に中学校生活において、部活動によって得られるものはたいへん大きいと私個人は感じています。本校の部活動が、より充実したものになるために、本日は各部会場において貴重なご意見をいただきました。今後の学校運営の参考にさせていただきたいと思います。

<熊本大学教育学部附属校支援募金について(お礼)>

先日来お願いしておりました上記募金に対して、多くの方に御協力いただき、たいへんありがとうございました。おかげさまで、募金総額は 57,110 円となりました。お礼と共にご報告いたします。この募金は、たくさんのメッセージと共に、熊本大学まで送付いたします。

今日の給食は、麻婆豆腐、春雨サラダ、ごま団子、ご飯という中華メニューでした。春雨サラダはかなり薄味でしたが、その分他の二品が濃厚な味わいだったので、バランスがうまくとれていたように思います。



5月17日(火)曜日



＜総合考査が始まります＞

来週の木曜日に、本年度初の総合考査があります。あと2日でテスト週間となります。特に1年生にとっては、初の「定期テスト」ということで、勉強の仕方など解らないことも多いのではないのでしょうか。

本年度の本校の大きな目標の一つに、「学力向上」があります。その目標を達成するために、本年度から本校では、テスト期間中の放課後等を使って「学習会」を実施することになりました。

今回が初の試みとなる「学習会」は、学年ごとに若干実施方法が違います。すでに学年部から説明があった学年もあると思いますが、基本的には希望者による「質問会」形式のところが多いのではないかと思います。その根底に流れているのは

「学習習慣の確立」

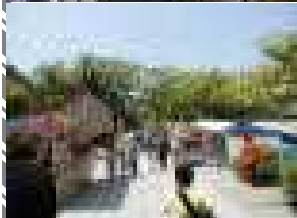
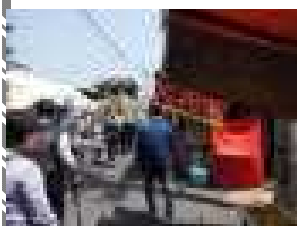
「共に学ぶ雰囲気づくり」

という考え方です。

家庭での学習では、どうしても自分に甘えが出てしまう、とか、解らないところがあったら、そこで学習がストップしてしまうという人には、今回の試みはまさにうってつけではないかと思います。自分ひとりではできないことや、つらいことも、みんなで取り組みば乗り切れる。そんな体験を、この学習会でしてもらえたらと思います。

もちろん、学力向上はこの学習会だけで達成できるような生半可なものではなく、授業への取組であったり、自分の努力であったり、そういった個々の取組が必要不可欠です。しかしながら、共にがんばる仲間が存在が、辛い努力を続ける支えになれば、これほど素晴らしいことはないと考えています。学校としましては、「チーム附中」として、我々教職員も、そして保護者の皆様も、全員で生徒一人ひとりの「学び」を支えていければと思いますので、御家庭でもこのテスト週間のお子さんのがんばりに御期待いただくと共に、叱咤激励のほどよろしくお願いいたします。

5月16日 (月)曜日



＜普賢祭りがありました＞

昨日、一昨日の2日間、室積地区では伝統の「普賢祭り」が行われました。私も初日に行ってみたのですが、当日は初夏を思わせる好天で、とても気持ちのいい1日でした。週末に開催されるのは久々とのことで、多くの方々が来られていました。附属中の生徒たちにもたくさん出会いましたが、みんな元気に挨拶をしてくれました。さわやかでいい1日だったと思います。

また、ふるさと郷土館のほうにもお邪魔しました。室積の歴史や文化を勉強するのに格好のスペースです。皆さんもぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか？

(個人情報保護の観点から、一部画像を加工しています)



＜熊本大附属学校園に救済の手を！＞

先日から御協力をお願いしている「熊本大学附属学校園救済のための募金及びメッセージ」についてですが、たくさんの御協力をいただきありがとうございます。明日17日が募金、メッセージとも期限となっておりますので、今一度積極的な御参加をよろしく願いいたします。

(左写真は熊本大教育学部附属小学校)

今日の給食のメニューは、トマトスープ、サーモンフライ、ポテトのチーズ煮、ミルクパンでした。ボリュームたっぷりの内容で、がっつり食べることができました。



5月 13日(金)曜日



(過年度避難訓練より)



(グラウンドでの集合体形)



(防災給食)

上の写真は「防災の日」に出された防災給食です。今日の給食は右の写真です。メニューはみそスープ、ほうれん草のソテー、オムレツ、キャロットパンです。みそ汁でなく、みそスープというところが「みそ」です。

今日は、地震や津波災害に襲われた際の危機対応についてお話ししようと思います。本校は海辺に立地しているため、地震の際に最も恐ろしいのは「津波」です。(熊本県があれだけ巨大でしかも連続した地震に見舞われながら、東日本大震災と比べて人的被害が少ないのも、一つには津波がまったく起きなかったからだと思います。) 本校は、本年度、山口大学副学長の三浦房紀先生のご指導を仰ぎながら、防災教育に取り組んでいます。先生によると、南海トラフを震源とする巨大地震と、それに起因する津波の対応としては、基本的には「校舎3階への避難」がもっとも現実的である、ということでした。

校舎が耐震化されていること、食料等の備蓄があること、校舎3階を襲うほどの津波は想定していないことがその大きな理由です。もちろん、想定外の規模で地震が起こることもあるわけですが、本校は防災無線、MCA 無線等の情報ソースを確保しており、即時に正確な情報を得ることができるので、安全な避難誘導が可能であると思います。

今後は、地震がおさまった後の二次避難の方法や、保護者への引き渡しに関する事など、危機対応についてさらに検討を重ねていきたいと思っています。また、学校から今後も必要な情報等につままして積極的に発信していこうと思いますので、よろしくお願いいたします。



5月12日 (木)曜日

今日は、2校時に小中合同防犯訓練を行いました。

小学校に不審者が侵入したという想定で、全校生徒が放送の指示に従い、整然と避難しました。放送開始から避難完了までの時間は、4分弱でした。(もちろん、速ければいいというものではありませんが)

避難訓練は、春と秋の2回実施します。ただ、東北大震災以降、防災訓練のほうに世間の目がどうしても行きがちです。また、先日の熊本地震のこともあり、本校の立地条件を考えると、防災訓練は絶対に欠かせないプログラムです。

しかしながら、今回のような防犯訓練も同様に重要なプログラムであることはいうまでもありません。不審者(特に、危害を加える目的で侵入した不審者)は、明確な動機をもって校内に入っているわけですから、安全な方法で避難できなければ、かなりの確率で大きな危害を加えられる恐れがあるからです。

本校は幸いにも、公立中学校等と比べるとお二人のガードマンの方にお世話になるなど警備上は恵まれています。校門から校舎までのエントランスもかなり長く、校門以外の入り口は基本的には柵や鉄条網で覆われ、侵入できないようになっています。

しかしながら、というよりそれ故に、この状況の本校にあえて侵入してくるというのはよほど「危険な」侵入者であるということができると思います。今回の訓練を機に、職員側ももう一度「防犯組織体制」の見直しを図りたいと思います。生徒にとって安心

安全な学習環境を提供するために、今後も研修を深めて参りたいと思います。

なお、明日はこの紙面を使って、「防災」についてお伝えしたいと思います。いつ何時起こるかもしれない巨大地震などの天災に対し本校がどのような避難プランを考えているのかについてご理解いただこうと思います。よろしくお願いいたします。



5月 11日(水)曜日



本日午後から、本年度前期の教育実習生が事前説明のために来校しました。今日は全般的な話として、副校長からの挨拶の後、実習担当、教科担当、クラス担当との顔合わせを行いました。

実習といっても、これから2週間（一部実習生は3週間）の間、生徒の皆さんの授業を担当するわけですから、実習生のみなさんも真剣そのものでした。実際に実習が始まるのは、5月30日（一部実習生は23日）からですが、ぜひいい出会いをたくさんして、実習生にとっても、本校の生徒にとっても思い出深い期間になればと思います。

本校の生徒は、いい意味で「実習慣れ」していて、特に査定授業の際などは「何とかして先生を助けてあげよう」という気持ちがひしひしと伝わってきます。実習生の苦労や努力を感じ取り、何とかそれに報いようとする生徒たちの姿は、とても美しく、感動的ですからあります。こうした経験は、実習生にとってプラスになるだけでなく、生徒たちにとっても人間性を高めていく一つの契機になっていると思います。そうした経験ができるのも、附属中の大きな魅力だと思います。

今日の給食のメニューは、ドライカレー、ナン、イカと海藻のマリネ、バナナでした。主役(?)のドライカレーにかすんでしまいがちですが、個人的にはマリネが絶品だったと思います。



5月 9日(月)曜日

連休明け、久しぶりの更新となります。みなさん、連休中はいかがお過ごしでしたか？今日は朝から土砂降りの雨、そして3年生は「習熟度テスト」ということで、まさに連休気分も吹っ飛ばすような週初めです。

今日は、お知らせしたいことが2つあります。

（１）附属光中地域ボランティアプロジェクト始動

先月から募集しておりました、ボランティアスタッフのメ切を今日行いました。総勢72名の生徒が登録してくれました。「人数が集まらなかったらどうしよう」と、不安な思いを抱えていましたが、杞憂に終わりほっとしています。今後は、各地区コミュニティセンターや公共施設、福祉施設を中心にアプローチし、ボランティア活動に取り組んでいきたいと思います。ただ、附属中学校の特性上、生徒の通学範囲が広大であるため、必ずしも気軽に行事に参加できるとは限りません。そういった困難も予想されますが、とりあえず今年は立ち上げの年なので、まずは「実践あるのみ」で頑張っていこうと思います。保護者の皆さん、地域の皆さんの中にも、「こういう仕事があるんだが…」というお話があれば、ぜひ副校長までお知らせください

（２）熊本大学附属学校園救済募金・メッセージについて

5月2日に、各家庭にお配りした、上記の活動についてのプリントですが、早速多くの方にご賛同いただいています。「初日」となる今日は、多数の方から温かいメッセージや募金をいただきました。ありがとうございました。

さて、ここからはお詫びになるのですが、実は2日にお配りしたプリントの一部に間違いがあったことがわかり、全附連から訂正の文書が届きました。詳しくは本日配布の文書をお読みいただきたいと思います。かいつまんで申し上げると、『義援金振り込みの口座番号』に間違いがあったということです。たいへん申し訳ありませんでした。もうすでに、プリントに従って誤った口座に義援金を振り込まれた方がいらっしゃったら、至急副校長までお知らせください。全附連に報告し、対処いたします。よろしくお願いいたします。

今日の給食は、豚肉の味噌炒め、菜種和え、そうめん汁です。豚肉料理が思ったよりボリュームがあっておいしかったです。

※明日は副校長が終日出張いたしますので、更新はお休みします。



5月 2日(月)曜日



本日、生徒を通じて全家庭に熊本地震に対する義援金のお願いについてのプリントを配布いたしました。写真でご覧いただけるとおり、現在熊本大学附属学校園では、現在も学校での学習活動が行えない状態だそうです。そこで、全国国立大学附属学校連盟ならびに同 PTA 連合会が主催し、義援金の募集を広く呼びかけています。

これまでも、学校に募金箱を設置したり、いろいろな場面での募金活動にご賛同いただいていると思いますが、今回は特に熊本大学教育学部附属学校園に特化した支援となります。プリントにも書かれてあるとおり、公立学校の被害も甚大であることから、附属学校園への支援、復旧については、めどが立っていないのが現状です。この窮状を、同じ立場にある我々が少しでも助けることができないかというのが、この募金の趣旨です。

すでに学級でも説明を行いました、募金については①ゆうちょ銀行から振り込み

②募金袋により学校へ提出 の二通りの方法があります。学校に提出いただく方が、お手間を取らせないので便利かもしれません。また、メッセージについても募集しておりますので、ぜひ多くの声で熊本の皆さんを励ましてあげたいと思います。

とはいえ、今回の地震は決して他人事では済まされません。本校もいつ何時、同じような天災に見舞われるかもしれません。地震を含めた天災については、現在の技術では予知が難しく、日頃からいかに備えることができるか、にかかっているということです。学校でも、防災教育をいっそう進めてまいります、御家庭でも日頃から、災害が起こった場合の避難場所や連絡の取り方などについて、お話いただければと思います。

4月 28日(木)曜日

昨日の雨が嘘のように、今日は素晴らしい好天に恵まれました。ただ、晴れるのが遅く、グラウンドの状態が回復しなかったため、本来行う予定だったスポーツテストが、一部種目を削減して行われました。

体育館での開会行事では、吉川校長がスポーツテストに臨む心構えを説明し、その後運動部委員長の兵頭くん、稲葉さんの指示のもとに準備体操～各種目テストへと移行しました。



ところで、体力調査の中で、一つだけ山口県が全国平均と比べて大きく劣っている項目があります。それは何でしょう？

答えは、「長座体前屈」です。平成 27 年度調査によると、調査対象学年の小学校 5 年生、中学校 2 年生とも、男女とも全国最下位なんだそうです。

原因はまだよくわかっていません。山口県の小中学生は全国平均よりも、1 週間の総運動時間は上回っており、また敏捷性や持久力には優れたものがあります。ただ、柔軟性という面については極端に数値が悪くなっており、今後の課題として県全体で取り組むべきという方針が出されています。

柔軟性の向上は、スポーツ時のケガの防止にもつながります。日頃の運動習慣の見直し（ストレッチなど）と併せて、食生活なども見直す必要があるかもしれません。生徒の皆さんの今日の長座体前屈、数値はどうでしたか？



4月27日 (水)曜日

昨日は私が終日出張しておりましたので、更新できませんでした。ということで、今日は1年生のスタートプログラムについて紹介します。

本年度、1年生の人間関係づくりと、中学生としての自覚を育てるということを目的に、「附属光中スタートプログラム」と題し、1泊2日の宿泊研修を実施しました。今日はその2日目、朝から大雨の降る中、宿泊場所である山口県スポーツ交流村から徒歩で普賢寺まで移動し、座禅体験を行いました。

中学生と言っても、先月までは小学生だった1年生にとっては、「動と静」の切り替えがなかなか難しいらしく、昨日も引率の教員からたびたびその点について指導が行われました。そんな事情もあり、本日の座禅体験もどうなることかと内心ドキドキでしたが、実際にはすごく立派な態度で行うことができました。普賢寺副住職の梶野統胤さんから、



「人に寄り添うこと」の大切さを説いていただき、その後座禅体験に移りました。生徒一人ひとりが集中して体験活動に臨み、凜とした静寂な空気、降りしきる雨音だけが聞こえる、何とも言えない荘厳な時間を体験することができました。生徒一人ひとりにとってとてもたいへん貴重な経験になったことと思います。このプログラムも、本日午後2時には終了します。この2日間を通して得られた数多くのものを、これからの学校生活に活かしてほしいと思います。

また、本プログラムに際し多大なる御協力を賜ったスポーツ交流村、普賢寺、そして保護者の方々に心より御礼申し上げます。

今日の給食のメニューは、ハヤシライス、コーンサラダ、イチゴ、牛乳でした。ハヤシライスはきのこがたっぷり入っていて、個人的にはとても好きな味でした。



4月 25日(月)曜日

一昨日は、PTA総会ならびに教育後援会総会に多くの保護者の方々にご参加いただき、ありがとうございました。土曜日開催は初めてでしたが、盛会だったので来年度以降もぜひ土曜日開催を念頭に置いて考えていきたいと思います。

さて、翌24日(日)には、光市中学生リーダー養成講座開講式が行われました。設



立以来30年以上も続く、全国でも珍しいこの講座に、今年も市内73人の1年生が参加します。(本校からも堤綾乃さん、森藤桜知くんの2名が参加します。)開講式では、中学2年～高校生までで組織される「光ジュニアクラブ」を代表して、本校3年生の和久智哉君が挨拶を行いました。リーダー養成講座、光ジュニアクラブとも、1年間しっかり活動して、協調性、社会性、リーダー性などを培ってほしいと思います。

なお、他の本校2、3年生の参加者は以下の人たちです。

- | | | |
|-------|--------|--------|
| (2年生) | 吉本七菜さん | 橋本 耀さん |
| | 戸村瑞希さん | 河村皓太くん |
| (3年生) | 岩崎哲也くん | 小島悠華さん |
| | 田中萌依さん | 上田隼人くん |
| | 田中陽菜さん | |



今日の給食のメニューは、ミートボールのクリーム煮、もやしとブロッコリーの和え物、ミニトマト、ご飯です。写真を見ると、全体的に「白っぽい」感じがしますが、食べてみると特にクリーム煮はけっこうボリュームがありました。野菜もたくさんとれるメニューでした。



4月 22日 (金)曜日

今日は、昨日からうってかわって快晴の一日です。日差しはすでに初夏を思わせるものがあります。ゴールデンウィークも間近に迫ってきています。生徒も私たちも、心浮き立つような季節ですが、こういうときにこそ余計に気持ちを引きしめて学習にも生活にも全力で取り組んでいきたいと思います。



(授業風景)

さて、明日4/23は、本年度最初の参観日ならびに学年懇談会、PTA総会、教育後援会総会の日です。土曜日に開催するというのは初の試みで、ウィークデーに実施するのに比べると、よりたくさんの方々にお越しいただけるのではないかと期待しています。当日は、授業の様子や各学年の運営方針、PTAや教育後援会の活動などをしっかりご覧いただければと考えています。

なお、午前中に小学校も同様の会を企画していますので、駐車場等が混雑して御迷惑をおかけすることと思います。くれぐれも交通安全にお気をつけになるようお願い申し上げます。

今日のメニューは、チリコンカン、大根サラダ、バナナ、黒糖パンでした。

ところで、チリコンカンという料理を、皆さんはご存じでしたか。私は知らなかったの
で調べてみると、まさかの「アメリカ料理」
でした。アメリカのソウルフードなんだそう
です。味は、トマトベースでとてもおいしか
ったですよ。



4月 21日(木)曜日

今日は、朝から大雨でした。生徒の皆さんは登校に苦労したのではないかと思います。九州の被災地の人たちの様子も案じられるところです。ただ、雨が降らなければ農作物にも影響が出るでしょうし、そう考えると私たちの社会はとても複雑な構造になっていて、一方向からの価値観では決して語れないものだということを痛感いたします。



そんな中、本校では数学と道德の研究授業を実施しました。2-2で行われた数学の授業では「代表選手を選ぼう」という興味を引くテーマのもと、データの活用について学びました。



また、3-1で行われた道德の授業では、「生命の尊重」をテーマに、強く生きることの意義やすばらしさについて学びました。

どちらの授業とも、暗い空模様を吹き飛ばすように生徒たちは一生懸命課題に取り組み、積極的に発表していました。

また、本日は「附中タイム」があり、9月の附中祭に向けて、各部門長が挨拶を行いました。附中祭なんてまだまだ先の話…などと思っていましたが、生徒会の中ではすでに着々と準備が進んでいます。本年度も昨年度同様、各部門長を中心に素晴らしい催しになる事を期待しています。

附中祭実行委員会

委員長	田代玲生くん	
副委員長	田中星丞くん	小島悠華さん
文化部門長	山田佳拓くん	鶴崎杏珠さん
広場部門長	安部航一くん	田中萌依さん
体育部門長	兵頭和磨くん	稲葉有希さん
		です



4月 20日 (水)曜日

本日は、1年生の同伴通学（自転車通学生が先輩と一緒に通学する日）初日です。登校時には、乗り慣れない真新しい自転車を一生懸命こぎながら、先輩の指導を受けて元気に登校してくる1年生の姿を見ることができました。本日は初日ということで、安全面にしっかり配慮するため、放課後の部活動を中止し、職員も街頭で交通安全指導を行いながら1年生の下校を見守りたいと思います。



(交通安全教室より)

交通安全については、日頃から学校でも十分注意を呼びかけているところですが、特に自転車通学生が多い本校においては自転車を運転する際の交通ルール、マナーの遵守は大きな課題となっています。昨年度も、地域の方からたびたび安全面での御指摘を受けました。

本年度は、安全教育の徹底と、生徒個々の自覚の高揚を目的に、5月の連休明けをめどに「ヘルメットナンバー制度」を導入いたします。これは、自転車通学生のヘルメット（後面）にそれぞれ学年ごとに色分けした個人の登録番号を貼付するものです。これにより、よりいっそう自転車を運転する際の責任感を高めてくれればと考えています。もし、自転車通学生についてお気づきの点があれば（よい点でも悪い点でも構いません）御遠慮なく学校までお知らせください。よろしくお願いいたします。

今日の給食のメニューは、セルフサンドです。ハンバーグとボイル野菜を自分でパンに挟んで食べます。それにコーンクリームスープがついています。1年生にとっては中学校の給食はやや量が多いと感じる人もいるかもしれませんが、体づくりに「食」は大切です。しっかり食べてほしいと思います。



4月 19日 (火)曜日

全国学力・学習状況調査が行われました。この調査の目的については、すでにマスコミ等で取り上げられているのでご存じの方も多いと思いますが、端的に言う「学習状況、学習環境の向上」にあります。

本校では、平成27年度実施の同調査から、以下のような課題をあげ、学習指導に取り入れてきました。



＜平成27年度結果から見た課題＞

- ①学習活動の中に、情報処理や選択、比較などを伴う言語活動を位置づけること
- ②基礎的な学力を生かして、自分や相手の主張を的確に伝え、理解する力を養うこと
- ③やや理解度が低いと思われる単元について、さらに学習を深めていくこと



昨年夏以降、新規研究の過程でこれらの課題を意識しながら取り組んでまいりました。その取組の成果を、今回の調査により再確認し、さらに今後の教育活動に活かしていきたいと思えます

また、同調査には生徒の学習や生活についての意識を調べる「質問」があります。昨年度調査の結果から、本校生徒の特徴として

- ①自分のことを「よい」と思っている人（自己肯定感）の比率が全国平均、県平均に比べて低い
- ②いじめに対する認識（絶対に許されないという気持ち）が平均より低い

などが明らかになりました。豊かで健全な心をはぐくむため、体験学習や道德教育の充実に取り組んでまいりましたが、その成果もこの機会に検証できたらと思います。本調査の結果は夏以降に戻ってきますので、その時点で分析、検証を行い生徒・保護者の皆様にお知らせいたします。



4月18日 (月)曜日

4月16日午前1時半頃、地震警報が光市内にも鳴り響きました。熊本県を中心とする九州地方を襲った巨大地震の影響で、山口県も震度4の揺れを観測しました。夜遅い時間だったので、生徒の皆さんの中には気付かずに寝ていた、という人もいたかもしれませんが、とにかく大きな揺れでした。熊本県では、日曜日も、そして現在も私たちが体験したのと同じ規模の地震にずっと悩まされているのだと思うと、心が痛みます。改めて、地震の恐ろしさと、現在何ごともなく暮らしていることへの感謝を感じずにはいられません。

そんな中、16、17日の両日、各会場において市春季大会が行われました。詳しい結果は、学校通信5月号でお知らせしますが、優勝した男子バスケットボール部をはじめ、それぞれが持てる力を十分に発揮して頑張っていました。



特に17日は、前日の夕方から降り出した強雨の影響で開催が危ぶまれましたが、当日は朝のうちに雨がやみ、日中は抜けるような青空の下で無事に大会が行われました。

県体の出場権を獲得できた部、獲得できなかった部、それぞれに次の目標に向けて、この大会で得た経験を活かして頑張してほしいと思います。

また、当日は多くの方に応援をいただき、ありがとうございました。生徒にとってもよい励みになったことと思います。今後ともよろしく願いいたします。

今日の給食のメニューは「進級・進学献立」ということで、赤飯、サバの味噌煮、すまし汁白菜の梅肉和え、お祝いデザートです。日本の伝統食で生徒たちの新しいスタートをお祝いします。



4月 15日 (金)曜日

昨夜から、熊本県を中心として規模の大きな地震が頻発しています。現在もなお余震などに嚴重な注意が必要な状況です。熊本県では観測史上最大の地震だということで、被災地の方々の御無事と、一刻も早い復旧・復興を衷心よりお祈りいたします。山口県では、今回の地震での直接的な被害はほとんどないようですが、天災はいつ何時、私たちに襲うかもしれません。今回の熊本県の災害を教訓に、日頃の防災対策についてぜひ御家庭でも話し合っていたいただければと思います。

さて、本校では本日、交通安全マナー教室を開催しました。まず、1，2校時は安全



委員会主催で交通ルールとマナーを全校生徒で考えました。自転車通学の際の危険箇所や留意事項、バス利用の現状と課題などが提案され、特に自転車についての啓発DVDの視聴、そして生徒代表による自転車の模範走行などが行われました。交通ルールやマナーについて認識を新たにするよい契機となりました。



そして午後は、1年生を対象にした自転車の乗り方教室でした。1年生にとっては初めての自転車通学がいよいよ始まります。それに向けて、交通ルールの確認と、自転車の乗り方の確認を学年で行いました。

交通事故は、危険を予測し最大限の注意を払うことで、その大部分を防ぐことができます。そのことを肝に銘じ、一人ひとりが「ルールとマナー」をきちんと守った自転車の運用をしてほしいと思います。また、公共交通機関を利用する生徒についても、安全委員長の言葉にあったように「附中生としてどうあるべきか」を常に意識してほしいと思います。



4月 14日 (木)曜日

本年度の研究授業のトップを切って、関本教諭が2年1組で3校時に「江戸幕府の成立」というテーマで授業を行いました。ちょうど現在、NHK 大河ドラマ「真田丸」で描かれている時代から、やや後の部分ということで、生徒もいっそう興味をもって取り組んでいました。



本校社会科の学習は、史実や地理的条件、社会の成り立ちなどを総合的に学び、その知識を活用して現在社会の姿を捉えることで、これからの生活によりよく活かしていくことをテーマに行われています。今日の授業でも、ただ単に「江戸時代」という遠い昔の史実を知識として取り入れるだけでなく、江戸幕府の成立の過程を考える中で、社会構造の成り立ちや現代社会との比較など、史実の中に隠されたさまざまな実相が生徒たちの話し合いの過程で浮き彫りになっていきました。そのような活動を通して生徒たちが、「社会を見つめるまなざし」を育ててくれたらと考えています。

本校ではこれからも、各教科ごとにテーマにしたがって授業をおこないます。自由参観日などで授業をご覧いただく際には、ぜひそのような観点で見いただければと思います。

「一枚の絵」が変わりました

玄関脇に飾られている「一枚の絵」です。光市文化センターのご協力により、2ヶ月に1度のペースで絵を展示しています。今回は、地元室積の山下郁太郎氏の版画「普賢寺山門」です。普賢寺の堂々たる山門が、多色刷りで鮮やかに表現されています。機会があればぜひご覧ください。



4月13日 (水)曜日

2年生、3年生では今日から教科の授業が始まりました。また、給食も今日からスタートということで、学校がようやく平常の形になりつつあります。今週中にはすべての学年で授業がスタートし、本格的に平成28年度が始動します。



今日は、全学年生徒を情報モラル講習会を実施しました。高度情報化社会を生きていくこれからの子どもたちにとって、どのようにしてネットと向き合っていくべきか、ということをテーマに、ネットアドバイザーの岡村礼次郎先生を講師にお招きし、お話を伺いました。その後、生徒は各教室に戻り、学級担任と一緒に学んだことをお互いに確認したり、より高めあう活動を行いました。



昨今、ネットにまつわる犯罪やトラブルの話題がひっきりなしに取り上げられています。先日も学校だよりで書きましたが「**道具(技術)に罪はない**」と思います。技術を有効に活用して、より豊かな生活を築いていくために、これからも教科、道徳、特別活動などいろいろな角度からアプローチを続けていきたいと考えています。

なお、本講習会に、お忙しい中多数の保護者の方々にお越しいただきました。ありがとうございました。

新年度初めての給食は、トマトスープとコロケ、ボイルブロッコリーに米粉パンといったメニューでした。トマトスープの酸味とコロケの甘みが絶妙なバランスでした。



4月 12日 (火)曜日



今日は新入生歓迎会が行われました。生徒会を中心にして、新入生に附中の生活や行事について説明したり、合唱「プレゼント」を披露したりしました。

毎年「三送」と並んで伝統の行事となっていますが、新しい仲間を迎えるスタートの取組として、生徒全員の力量が試されるこの歓迎会。今年もたいへん心温まる会でした。

そして昼食は、恒例のふれあい昼食。縦割り班に従って上級生が自分たちの輪の中に1年生を招き、共に弁当を食べました。

終わりの挨拶の中で私も述べましたが、今日結んだ小さな絆を、いろいろなところで広く、太く繋げていって、いつか附中全体を支える大きな絆になってほしい、そんなことを副校長として願っています。



明日は情報モラル講習会があります。保護者の方の参加希望が少ないようですが、当日参加でも大丈夫ですので、ぜひお誘い合わせの上、お越し下さい。13:30から、中学校体育館で行います。

4月 11日 (月)曜日



新年度が始まってまだ2日目ですが、学校では早くも各学年とも「テスト」が実施されました。3年生、2年生は「習熟度」1年生は「課題」ということで、テスト時間も内容も若干の違いはありますが、生徒の皆さんにとっては春休みまでの学習を振り返るよい契機となったのではないかと思います。結果は後日お知らせしますが、今後の学習

活動にプラスになるように、学校でも指導してまいりたいと思います。

いっぽう、学級や学年の体制づくりも急ピッチで進んでいます。1年生はテストの2時間を除いてすべて学活で、委員会や班決めなどを行いました。2年生、3年生もそれぞれ学活や学年集会において



これからの方針や目標などについての説明や話し合いが行われました。今週は新入生歓迎会・情報モラル講習会・交通安全教室など矢継ぎ早に行事が続き、週末は市春季大会と、目が回るような忙しさですが、一つ一つの行事や決めごとをきちんとこなしていくことで、学校全体がいいスタートを切れたらと考えています。

本年度は附属光小学校100周年、附属光中学校70周年の節目の年です。秋には記念式典なども催されますが、その記念事業の一環として、中学校2階と3階に「冷水機」が寄贈されました。大切に使ってほしいと思います。

下のページに「学校だより4月号」を載せています。併せてご覧下さい。



附属 光中 だより

山口大学教育学部
附属光中学校
平成28年4月号



これからの学びを共に創ろう 校長 吉川幸男

今から6、8年前に本校を卒業した兄や姉がいるという保護者の方、附小出身で当時低学年だったという生徒の皆さんは、私の名前と顔に覚えがあるかも知れません。6年前まで本校校長を務めていた私は、大学側の諸事情もあり、このたび6年ぶりに復帰することになりました。よろしくお願ひいたします。

さて、御手洗の水面が明るく増し、室積通りに桜吹雪が舞う入学の季節となりました。入学の時期に桜というのは空気のよう、に当たり前のことのように思えますが、しかし考えてみてください。世界各国の中で、この時期に入学を迎える国はほとんどなく、世界の大半の学校では、入学は9月など「秋入学」です。なぜ日本では、4月が入学の時期になっているのでしょうか。

この問いを大学の授業で投げかけると学生はかなり多くが「日本人は桜に独特の思い入れがあり、桜の咲く時期が入学にふさわしいと考えたから」など、桜に関連させて答えます。しかし桜が基準というなら、入学の時期は地域によって異なるはずで、東北北部では入学は4月下旬、北海道では5月、沖縄では4月初めとなり、全国いつせいに学校が4月初めに始まることにはなりません。また、今では桜といえどソメイヨシノを思い浮かべる人が多いのですが、この品種の桜が全国に普及したのは明治の中頃といわれ、学校制度が始まった明治の初めはまだ一般的ではありませんでした。学校の入学と桜の開花はもとと関係がなかったのです。実際、学校制度が始まった頃、その頃多かった外国人教師に合わせ、欧米と同じ9月入学の学校が多かったと

されています。

それではいつから、日本では学校の入学が4月になったのでしょうか。史料的には明治33、34年の「小学校令施行規則」が定められ、その後、日清戦争と日露戦争の間の時期です。なぜこの時期に？このころには中学校の勉強を通して考えてみて下さい。ヒントは「軍」です。

学校が4月から始まるなどということとは今までも疑問を持たなかったというかも知れませんが、しかし「学ぶ」ということを「なぜそうなのか」「本当にそれであるのか」という自分の知を創り出してゆくという「なぞ」と考え続け、「自分はそのようにしたい」という自分の知を創り出してゆくこと、それが「なぞ」の答えです。つまり大人に近づいてゆくのです。

世の中の動きは速く、前回校長を務めていた当時は、日本社会全体がいわゆる「震災前」でした。西日本の私たちにとっては震災自体は一般に身近な出来事とはいえませんが、震災を機に日本では「共に生きる」という意味や「本当に大切なもの」と「なぞ」がさかんに語られるようになり、また、学校教育もそうした社会全体への「価値観の見直し」のたなかにあるのです。自分たちの問題を共に考え、新しい公共を創り出してゆく、そのような担い手を育てることが、今の学校教育に求められているのかも知れません。このような中で、これからの学びを、生徒の皆さん、保護者の皆様、地域の皆様とともに切り拓いてゆきたいと思っています。

10名の職員が着任しました！

このたびの人事異動で着任した職員を紹介します。



- 校長 吉川幸男先生 山口大学教育学部から
- 教諭 藤永啓吾先生 周南市立岐陽中学校から
- 教諭 中村哲哉先生 光市立光井中学校から
- 数学 作花麗美先生 下松市立末武中学校から
- 国語 河村崇文先生 社会、2年副担任
- 国語 石津智久先生 理科、2年副担任
- 国語 京條実穂子先生 英語、2年副担任
- 国語 下村武寛先生 国語、1年副担任
- 国語 下柳仁人先生 国語、1年副担任
- 教育相談員 藤田洋子先生 教育相談員山口大学大学院生

本年度も、どうぞよろしくお願い致します。

4月のおもな行事予定

日	曜	行事等
1	金	春季休業
2	土	
3	日	
4	月	
5	火	
6	水	
7	木	
8	金	着任式 始業式 入学式 全校集会★
9	土	
10	日	
11	月	習熟度テスト(2、3年)・課題確認テスト(1年)
12	火	新入生歓迎会
13	水	身体測定・ネットモラル講習会
14	木	PTA評議員会 ★
15	金	交通安全教室 ☆
16	土	光市中学校春季体育大会
17	日	光市中学校春季体育大会
18	月	朝礼
19	火	全国学力・学習状況調査(3年)
20	水	同伴通学(行き・帰り)部活中止
21	木	同伴通学予備日(行き・帰り) ★
22	金	同伴通学(行きのみ) ☆
23	土	参観日 学年懇談会 PTA総会
24	日	
25	月	朝礼
26	火	1年生スタートプログラム(～27日)
27	水	(1年生は給食なし)
28	木	スポーツテスト・眼科検診 ★
29	金	昭和の日
30	土	

教育相談員・スクールカウンセラー来校日

★藤田SC(9:30～17:30) ☆深野SC(14:30～18:00)

PTA総会&学年懇談会

ご参加、お待ちしております。

4月23日(土)に開催します。新入生の保護者の皆様をPTAの新しい仲間として迎え、新メンバーでのスタートとなります。

当日は授業参観・学年懇談会を行います。お申し込みは左記のとおりです。ご出席をよろしくお願いいたします。

授業参観 13時00分～13時50分

学年懇談会 14時00分～14時45分

(会場) 32年集会所 視聴覚室

PTA総会 15時00分～16時20分

(会場) 小学校体育館

駐車場は小学校グラウンドをござせ、保護者の皆様と力を合わせて、子どもたちの成長のために、職員一同頑張ります。

学校は、保護者の皆様と力を合わせて、子どもたちの成長のために、職員一同頑張ります。

努力して参ります。

よろしくお願いいたします。

4月 8日 (金)曜日



昨日、春の嵐が吹き荒れ、正直心配しておりましたが、天候も何とか回復し、本校の平成28年度が無事スタートしました。

午前中はまず、着任式が行われました。新しく着任した10名の紹介を行い、一人ずつ簡単な挨拶を行いました。

(詳細は学校通信に記載しています。)

次に始業式を行いました。吉川幸男校長から「伝統」についてたいへん深いお話がありました。生徒一人一人が、今年にかけの意気込みをその眼差しにきらきらと光らせ、たいへん有意義な始業式となりました。

午後からは、引き続いて入学式が行われました。本年度の新入生は81名と、例年に比べて若干少ないのですが、それを感じさせない元気な返事が体育館にこだましていました。迎える2, 3年生も、ますます先輩としての自覚が高まったと思います。

来週から1年生も本格的な中学校生活が始まります。今は不安なこともたくさんあるでしょうが、それでも中学校生活は人生の中で、最高に楽しい時間です。その楽しさを、充実感を生徒一人ひとりにたっぷり満喫してもらえよう、学習に生活に、その他さまざまな場面に於いて本年度も職員一同、一生懸命取り組んでまいりますので、ご家庭でもご支援、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



4月6日 (水)曜日

平成28年度初めての記事です。本年度もいよいよあと2日で始まります。今、学校では来たるべき新年度の準備に追われています。この時期は、生徒のみなさんにとっても、ドキドキワクワクだと思うのですが、私たち教職員も新年度に向けて、気持ちを新たに、待ち遠しい思いで日々を過ごしています。



庭には、昨年度末に生徒達の手で植えられたチューリップが、色とりどりに咲いています。写真ではおわかりにくいと思いますが、一列に整列したチューリップの花が、新しい季節を出迎えでもしているかのようです。



本校は学校としてはやや桜の木が少ないと個人的には感じているのですが、校門やグラウンドの桜は今は満開です。明日雨が降るそうなので、はたして新学期まで持ってくれるか、今はそれが心配です。

それでは、4月8日の新年度スタートに向けて、生徒の皆さんもしっかり準備を進めてください。全ての人にとって、8日の新しい出会いが、幸せなものとなるよう願っています。

